

2 月定例連絡委員幹事会 会議録

※会議録関係部分のみ記録

日 時：令和 7 年 2 月 4 日（火）午後 3 時～

場 所：市役所 2 階 会議室 1

出席者：連絡委員正副幹事 1 2 名

：事務局 4 名

：議題説明者 7 名

傍聴者：2 名

会議内容

1 市民憲章唱和（副代表幹事）

2 代表幹事あいさつ

3 議題

- (1) 第 5 2 回碧南市民駅伝大会及び碧南小学生駅伝 2 0 2 5 の開催について（報告及び依頼）（スポーツ課）

正副幹事：事前に道路に看板などは立てるのか。

説 明 者：昨日より周知の看板を設置している。

正副幹事：3 月 1 日号の広報だと、3 月 2 日までに回覧板が回るのか微妙なところ。

タイミングが直前すぎるのでは。周知のためにも 2 月号の広報だとありがたい。

説 明 者：1 月末に発送される 2 月号広報だと、早すぎてしまう部分もある。可能な限りで結構ですので、回していただけると有難い。

正副幹事：周知は毎年このタイミングなのか。

説 明 者：回覧は 3 月号配布のタイミングだが、2 月号の広報記事に交通規制について掲載している。

正副幹事：広報記事は見る方が少ないのでは。3 月だと間近すぎるので、できれば 2 月号広報とともに回覧していただけると有難い。

正副幹事：早すぎてもよくない、難しいところ。

正副幹事：看板が出るので、よっぽど大丈夫では。

- (2) 燃やすことのできるごみ袋及びごみカレンダーの配布について（環境課）

正副幹事：久杵、丸山、六軒は午前をお願いしたい。

説明者：承知した。

正副幹事：不在であれば、区民館の前に置いておいてほしい。

説明者：立ち合いをお願いしたい。都合がつかなかった場合は、日程調整する。

正副幹事：3月3日は棚尾から始まるとのことだが、道場山と天王は棚尾への配布が終わってからの配送という認識でよいか。

説明者：はい。

正副幹事：西部連合は14時以降でお願いしたい。

説明者：はい。

正副幹事：棚尾は区民館と個人宅があるが、これは去年と同じか。

説明者：はい。

正副幹事：西端区、最後に配送予定の箇所を最初にもってきてほしい。

説明者：承知した。

正副幹事：アパートの方々のリストをもらったが、こちらが提出した世帯数ともらった一覧の世帯数が違う。

説明者：数を変更する際は、町内会にあらかじめ連絡していると思うが、確認して連絡する。

正副幹事：配布枚数について、一世帯につき100枚とあるが、これは町内会に加入世帯している世帯という認識でよいか。

説明者：はい。

正副幹事：住民票がない方は本来対象外か。

説明者：はい。町内会に加入しているのご報告があった方は計上する。

正副幹事：住民票がある方にしか配らないという点は周知されているのか。

説明者：そういった考えで進んできているという認識。平成8年から適用されたルールであるが、当時は販売自体を行っておらず、また住民票のない方は町内会に入ってくださいという呼びかけをしていたため、今は状況が変わってきている。過渡期かと。

正副幹事：住民票がある世帯、というのは碧南市に住民票がある世帯か、それとも天王に住民票がある世帯か、どちらで考えたらよいか。

説明者：碧南市。なお、碧南市に住民票を置いている方のうち、住民票上で登録

されている住所と、実際に居住している住所が異なる場合、住民票上の住所には配布せず、町内会から報告いただいた住所に配布するという形で調整する。

正副幹事：両町内会に加入している場合も、一方のみとなるのか。

説明者：仰る通り。ただ、市外に住所がある方について、原理原則の部分があるが、町内会に加入しているとのことであれば、個別に対応する。

正副幹事：事業所の関係は、新年度に案内を送ってくれるのか。

説明者：3月頃に発送予定。配布作業の際には、案内が届いているような状態になるよう進めている。ゴミ袋配布後に案内送付の方がよければ、そのようにする。

正副幹事：どこの事業所に送るかは、市の方で選んでくれるということか。

説明者：町内会リスト内の事業所の住所に送る予定。

正副幹事：どこに通知したかの一覧が欲しい。

説明者：はい。

正副幹事：事業所には配ってはいけないと言い切ってみえるのか。

説明者：前回伝えた通り、今回は最後ということで案内する。

正副幹事：事業所には配らないとなると、町内会をやめるところが増える。今でも加入率が減っている中で、輪をかけることになる。

説明者：あくまでも家庭用ゴミ袋なので、ご理解いただきたい。

正副幹事：産廃業者に出しつつも、多少出る家庭ごみを捨てるのに重宝していたこともある。

説明者：事業所はご自身で持って行っていただくか、収集業者に頼んでいただくこととなっている。

正副幹事：個人でやっているような、小規模の事業所もある。ゴミ袋をもらっているの、町内会に入って、役をやってくれていたところもある。場合によっては、予備分を増やしてほしい。

説明者：私の口からは何とも言えない。

正副幹事：過渡期なので、余裕を持った数をお願いしたい。

説明者：いつまでたっても無くなくなってしまう。どこかで区切る必要があると考える。

正副幹事：自由裁量の余地を残してほしい。

正副幹事：ゴミ袋をすべて有料にし、地区が買い取るのはどうか。補助金といった形で支援してほしい。

説明者：そのような考え方も1つ。全世帯有料にしたうえ、町内会への財政的な支援となると、財源の関係からどれほど補助できるか、という話になってくる。有料化の場合の仕組みや枠組みは今後の課題となってくる。

正副幹事：通知の期日はいつか。当地区は全事業所に電話にて説明する予定なので、市からの通知の時期を合わせて伝えたい。

説明者：3月上旬予定。

(3) 令和6年度地域振興事業補助金実績報告書の提出について（依頼）（地域協働課）

正副幹事：盆踊りは公民館から100パーセントの補助金が出ていてではなく、区費でまかなっている。そういった場合は記載しなくてよいのか。

説明者：盆踊りに補助金が出ていている場合だと、夏祭りにおける盆踊り以外の部分で当補助金を充てたということで記載いただければ。

正副幹事：盆踊りという言葉は宗教色の関係上、記載はできないのか。

説明者：昔は盆踊りイコール宗教行事という声もあったが、最近ではイベントとしての位置づけもされている。ただ、この補助金自体が、他から補助金が出ている場合は記載いただけない。

説明者：夏祭りの一部として盆踊りを実施しており、地域振興事業補助金は盆踊りに充てていないことがわかるように記載いただければ。

正副幹事：市長名以外で、昨年度の様式から変更した点はあるか。

説明者：無い。

(4) 令和7年度赤十字活動資金の募集について（お願い）（社会福祉協議会）

正副幹事：近隣の市町は以前より区費と兼ねて集めるということをしていたそうだが、なぜ碧南だけ赤十字単独で集金していたのか。

説明者：以前より団員からもそのような意見は出ていたようだが、中々このような場で依頼が出来なかった。他市の状況も聞く中で、集金が負担であったことから団員数も減少し、また本来の活動も中々できないような状況であった。

正副幹事：町内会としては、急に出てきた話で戸惑っている部分がある。

正副幹事：町内会の加入者数も減っている中、負担が増えることになる。また、町内会の加入者以外には集めないという状況はいかがなものか。碧南市全体に集金ができる方法、やり方を考えてほしい。区民を使うのは、今の時代にそぐわない。地区で話し合った結果、当地区では辞退させていただく。

正副幹事：碧南市から日赤がなくなってもよければ協力しなくて良いかと思うが、色々な活動を見ていると、防災なども一緒にやっている状況。献血などもよくやってみえる。地区で活躍されている点などを考慮すると、なんとか協力できないか、と思っている。

正副幹事：身内がやっていたので集金等の苦勞がよく分かる。また、献血等ではなくしてはいけないこと。各地区によりいろいろ考えがあるので強制できるものではないが、町内ごとにやってもいいのでは。当地区では神社の献金等も実施しており、それに近い。やるのであればあまり手間はかけたくないの、区費や神社費を集める時期と合わせ各家庭に封筒を回し、厚意がある方にのみ募金をいただいて区民館に集めるというくらいであればやってもよいのではと思っている。

正副幹事：一度始めたら中々やめられないため、非常に慎重に考えていく必要がある。「なぜ始めたのか」という意見が出てくる可能性もあれば、「碧南市だけが県内でやってない」という文面を見ると、「なぜ当地区だけやらないのか」という意見がでてくる可能性がある。慎重にやっていかないと、後々揉める可能性がある。また、町内会になんでも集金を依頼される状況はいかがなものか。

正副幹事：地区全体で、個々の自由に任せるという判断はあまりよくないのでは。募金は自由とすると、地区の中でまた揉める。一番良いのは、地区内で決めること。

正副幹事：臨海部の企業はだれがいくのか。

説明者：役員が何う。

正副幹事：町内会に入っていない人に対してどのように周知するのが大切。なぜ町内会加入者だけ払うのか、ということになる。

正副幹事：町内会加入者以外は、赤十字で回るとい形をとらないといけないので

は。

説明者：台帳に記載のある方で、町内会に入っていない方は直接日赤にて担当する予定。台帳に記載のある方が町内会に加入しているかわからないので、分かる範囲では可能だが、全員となると難しい。

正副幹事：奉仕団員の方のうち、町内会に入っていない方をお教えることはできると思うが、町内会では奉仕団員かどうかを問わず集金の対象となる。町内会に入っていない3割程度の方に対し、赤十字の方で回ることができるかといわれると無理なのでは。町内会に入っている方は既に色々なところで協力をしている。町内会未加入者に対してもアプローチをしてほしい。

正副幹事：当地区では地区の赤十字に対し、区としてのお金を出している。既にお金を出しているのに対し、さらに集金するのはおかしいのでは、というところもある。

説明者：地区からのお金は社資とは異なる。地区の社資は、集金後名古屋の赤十字に送られ、各地の行事などで使われる。地区からの協賛金は、地区の活動に使われている。

正副幹事：最後に返還があるとのことだが、決算報告をしてほしい。

正副幹事：実態が分かっていないので、事業報告をしてほしい。

説明者：はい。

正副幹事：封筒は、名前の記載欄がないと団員かどうかの判定ができないのでは。

説明者：団員と活動資金は別。

正副幹事：金額が触れられていないので、募金する人も迷ってしまうのでは。

説明者：500円程度いれていただくと有難いと伝えてほしい。

正副幹事：回覧文書の依頼者は区長のほうが良いのでは。地区として区民にお願いする形がとれる。

正副幹事：回覧文書内に「町内会を通じて」とあるが、やらない地区もあるとなると、正しくないのでは。再度検討をお願いしたい。

説明者：承知した。

正副幹事：全体でどういう活動をしていくか、明確にした方がよいのでは。

正副幹事：部長内などでお願いしてもらった方がよいのでは。投げかけをいただけ

ると有難い。

説明者：12月時点だと、3月までに各地区にお願い及び説明に伺い、4月以降に幹事会にて依頼および再度各地区へ説明に上がることを想定していたが、この流れで問題ないか。

正副幹事：新しい町内会長の会議が4月にあるが、そこに来てもらうことも可能か。

説明者：可能。

説明者：3月までに、現連絡委員様に、話をさせていただくタイミングを調整させていただくのはどうか。

正副幹事：来年度の連絡委委員に話をいただきたい。地区の会議がある際に直接説明いただいて、5月号広報と共に回したい。

説明者：現連絡委員さんに、各団員から連絡させてもらうのはどうか。

正副幹事：新年度の方にお話しいただきたい。

説明者：それでは、2月中にこちらから連絡し、地区の日赤委員が町内会の引継ぎ会などにお伺いし、お願いさせてもらう。

正副幹事：封筒の名前は無しでよかったか。

正副幹事：名前を書きたい人もいるかもしれない。金額とお名前の記載はご自由です、と大きくし、記載欄はあってもよいのでは。

説明者：承知した。

4 その他

(1) 市制記念式典の案内について

(2) 令和7年度広報へきなん配布日程について